公民館だより
なかがわ

第５２８号

令和８年11月２日
発　行　中川地区公民館
TEL.Fax：６７９－２５０１

【一般講座】(お正月飾り)「フラワーアレンジメント教室」

日　時：12月25日（金）
　　10：00～11：30頃
場　所：中川地区公民館　集会室
講　師：つかさ花店さん
材料費：2,000円
持ち物：花切はさみ、飲み物、持ち帰り用袋

昨年の作品



※参加したことがある方は、右写真の**花器**をどちらか１つ（2種類あり）お持ちください。ない方・初めての方は、別途購入(５００円)できますので、申込みの際にお伝え下さい。

黒かご



グレー陶器



対　象：中川地区民
定　員：先着15名程度
締切日：12月１日（火）（定員になり次第、受付終了）

参加者募集

中川地区食生活改善推進協議会主催「伝達講習会」

日　時：12月２日（水）10：00～12：30頃
場　所：中川地区公民館　調理室
内　容：高血圧予防食４品を食改会員さんと一緒に作り、その後実食します。
持ち物：エプロン、三角巾、筆記用具、飲み物
参加費：無料
定　員：先着10名程度
（男性の方の参加もお待ちしております！）
締　切：11月16日（月）
対　象：中川地区民

※献立などの詳細は、地区回覧チラシをご覧ください。



【単発・音楽講座】「歌とリズムでリフレッシュ！」

日　時：12月15日（火）10：00～11：30頃
場　所：中川地区公民館　集会室
内　容：歌を歌ったりリズムに合わせて身体を動かします
持ち物：飲み物
定　員：30名程度　参加料：無料
締　切：11月30日（月）
対　象：中川地区民
※詳細は、地区回覧チラシをご覧ください。

歌の苦手な方でもお気軽にご参加下さい！

予告「しめ飾り作り」開催！

日　時：12月19日（土）9：00～12：00頃
参加料：無料
◎わんぱく広場と同時に開催いたします
※詳細は、小学校配布チラシと12月の地区回覧チラシをご覧ください。



お申し込み先：中川地区公民館（☎679-2501）

11・12月　行事予定

11/2(月)	市報、館報
11/6(金)	一般講座「フラワーアレンジメント教室」 三者会、会長会
11/7(土)	中川福祉村文化産業まつり
11/9(月)	自衛消防訓練
11/10(火)	パソコンクラブ
11/13(金)	粋いき倶楽部
11/14(土)	主事部・体育部反省検討会
11/20(金)	そば打ち愛好会 ウォーキング教室反省会
11/25(水)	グラウンド・ゴルフ愛好会反省会
12/1(火)	市報、館報
12/2(水)	中川食改伝達講習会、調理室大掃除
12/4(金)	施設訪問、三者会、会長会
12/8(火)	パソコンクラブ
12/11(金)	公民館大掃除、中川地区表彰委員会 防犯協会中川支部研修会
12/15(火)	単発・音楽講座「歌とリズムでリフレッシュ！」
12/19(土)	しめ飾り作り
12/22(火)	そば打ち愛好会
12/25(金)	一般講座「フラワーアレンジメント教室」
12/29(火)	～1/3(日)　公民館休館

グラウンド・ゴルフ愛好会（月曜日）
　　11/2、9、16、25（水）、30
詩吟教室（火曜日）11/10、17、24
ラージピンポン愛好会（木曜日）11/5、12、19、26
スポーツ麻雀愛好会　（木曜日）11/5、12、19、26

「中川福祉村大運動会」

10 月 4 日（日）、「第 51 回中川福祉村大運動会」が、市長はじめ多くの来賓の方々にご来場いただき、250 人以上の地区民が参加し開催されました。踊り「花笠音頭」から始まり、「なにで運ぼう」「OX クイズ」「目指せホールインワン」「綱引きチャレンジ」「パン喰い競争」「紅白まり入れ」「村長とジャンケン大会」が行われ、大いに盛り上がりました！小学生以下を対象にした「なにで運ぼう」は、お玉やうちわにピンポン玉など大小のボールを乗せて落とさずにゴールまで運ぶ競技で、昨年より距離が長くなり、落とさないように一生懸命運ぶ子供たちの可愛らしい姿を見ることができました。大好評の「パン喰い競争」は、大人も子供もほほえましいハプニングありで観ている方も楽しむことができました。「綱引きチャレンジ」では地区ごとの参加ということもあり、会場の応援も一番盛り上がりました。最後に、木村村長とジャンケンをして、残った一人が素敵な賞品をゲットしてすべての競技が終了となりました。

この運動会は、福祉施設の入所者と地区民との交流、また中川地区民同士の協力と親睦を図ることを目的としています。これからも、多くの方々が気軽に参加できる運動会を目指していきたいと思います。早朝から準備して下さいました役員の皆さん、運動会にご参加下さいました地区や施設の皆さん、本当にありがとうございました。来年も多くの方々の参加をお待ちしております！！








ウォーキング「上山城から前川の畔」

10 月 9 日（金）、第 6 回ウォーキング教室は『上山城から前川の畔』を開催しました。快晴の秋空の下、テラポイトガイド高瀬さんと会員の皆さんとで、月岡神社➡上山城➡古峰神社➡水岸山観音➡前川の畔を楽しく歩いて来ました。上山城の元の名前が違っていた話に皆さん驚き、水岸山観音のお面の勇ましさに感動し、前川の水の流れに癒されながら、今年度最後のウォーキング教室の締め括りとなりました。ご参加下さいました皆さん、お疲れ様でした。来年もまた楽しく歩きましょう～♫







【一般講座】「フェルトで作るオーナメント」

10 月 20 日（火）、一般講座「フェルトで作るオーナメント」が、講師の高木直先生をお迎えして開催されました。すぐに作れるように布や飾りを先生からご準備いただき、わからないところは聞きながら、皆さん集中してもくもくと作っていました。自分で準備して作ろうと思ってもなかなかできませんが、みんなで時々話をしながら楽しい時間の中で、クリスマスにぴったりの作品が出来上がりました♪




第５回粋いき倶楽部 & 高齢者グラウンド・ゴルフ大会

９月25日（金）、永野ふれあい広場にて、第５回粋いき倶楽部参加者と一般募集参加者合わせて28名でグラウンド・ゴルフ大会が開催されました。連日続いていた雨で広場の状態が心配されましたが、永野地区の方々よりきれいに整備していただき、本当にありがとうございます！楽しそうな笑い声がたくさん聞こえてきて、初めてグラウンド・ゴルフに参加した方々も、いつも公民館前広場で練習している方々も終始楽しくプレーすることができたようです。終了後は、希望者のみですが、お風呂で汗を流して、豪華な昼食をいただき、充実した一日となりました。









１位　木村　豊治　さん
２位　加藤　武雄　さん
３位　篠原　政志　さん

おめでとうございます！

１位　齋藤　嘉子　さん
２位　山川　和子　さん
３位　佐藤　すみ子　さん

第６回　粋いき倶楽部

10月16日（金）に第６回粋いき倶楽部の健康教室「ボウリング」が山形ファミリーボウルで行われました。齋藤館長の始球式から始まり、４チームに分かれてスタート！！粋いき倶楽部の事業で年に１回しかボウリングをしていない方がほとんどですが、昔されていた方が多く、ハイスコア目指して素晴らしいプレーをしていました。「楽しい～♫」「100 超えた～♪」「点数取れないけど楽しかった～♫」などの声もたくさん聞こえてきました。ボウリングの後は、美味しい昼食をいただき、楽しい時間となりました。









グラウンド・ゴルフ愛好会大会

優　勝　佐藤　吉光さん　（永野）
準優勝　後藤　志づ江さん（高野）
第３位　鏡　清明さん　（金谷）

10月19日（月）、グラウンド・ゴルフ愛好会大会が開催されました。中川地区グラウンド・ゴルフ愛好会の会員参加者で７班に分かれ、８ホール２ゲームでスタート！！日頃の練習の成果を大いに発揮し、入賞目指して頑張っていました。僅差で戦いが繰り広げられ、点数が同じ方が多く驚きました。来年の大会も白熱した戦いが見れるのを楽しみにしたいと思います♪皆さん今年も最後まで楽しく頑張って行きましょう～(^^)









おしらせ

公民館の大掃除を行います！

お手伝いしていただける
ボランティアを募集します！

日　時：12月11日（金）10：00～12：00
持　物：古タオル、ゴム手袋等
その他：暖かい服装、汚れても良い服装でお越しください。

おらほの中川〈地域の話題シリーズ 第二百十七弾〉
「昭和考、問わず語り（その69）」

甲石地区 高橋 正之

日本は、昭和十六年十一月二十六日、米国からの最後通牒である「ハル・ノート」を受け取り、大本営政府連絡会議を経て、十二月一日に開催した御前会議で開戦を決定します。

本稿では、この御前会議の状況について記述します。

〈御前会議、開戦を決定〉

昭和十六年十一月二十六日付けの「ハル・ノート」を受け取った日本側は、三日後の十一月二十九日午後四時から第七十四回大本営政府連絡会議を開いて御前会議原案を決定した。

日本の選択肢は、日中戦争を継続するか、日中戦争以前の状態に自らもどすかだった。しかし、その選択の議論はなく、「軍の多数は米の非妥協性を高潮し、それ見たことかと云う気持ちで意気益々加わる状況」（東郷茂徳「時代の一面」）にあった。

十六年十二月一日の御前会議は、「十一月五日決定ノ『帝国国策遂行要領』ニ基ク対米交渉ハ遂ニ成立スルニ至ラズ　帝国ハ米英蘭に対シ開戦ス」と決定した。

会議の推移は、次のとおりだった（以下断りがない限り、引用は「杉山（元参謀総長）メモ」上から）

東条首相が冒頭、開戦やむなしに到る経過を天皇に説明したのに続いて、東郷外相、永野軍令部総長、東条内相、賀屋蔵相、井野農相がそれぞれ所管事項について説明した。

内相説明で東条は、非常事態に備えて共産主義者、「不逞鮮人」、一部宗教上の要注意人物の取締りを厳しくするなど治安対策の現状と方針を説明した。

賀屋蔵相の「財政金融ノ持久力判断」は、巨額の戦費調達を「国民ガ国家ノ興亡ノ岐ルル所ナルコトヲ自覚シ極度ノ忍耐努力ヲ為スニ於イテ」可能と説明した。

各大臣の説明は、万全ではないが、戦いつつ建設策を進めていけば、対米英蘭戦を遂行し得る、というものだった。

原枢密院議長は、いくつかの疑問と要望を出したあと、米側の態度は「唯我独尊頑迷不礼であり」開戦はやむを得ないと所見を述べた。

〈天皇、独自に情報を集めて不安を解消する〉

この日の御前会議では、天皇は終始聴いているだけだった。

しかし、日米交渉の結果を知ってからの天皇の動きは、それなりに慌ただしかった。

十一月二十六日東条が上奏したおり、重臣を御前会議に出席させてはどうかと下問した。東条は、責任のない重臣を入れて審議決定することは適当ではないと断り、天皇の「御前懇談」という重ねての提案についても「尚ヨク考エマス」と答え退出した。

その結果、二十九日午前、東条首相から重臣に対して対米交渉と国策について説明がなされ、重臣が天皇に所見を述べる形となった。

午前の重臣会議の模様は、「対米忍苦現状維持ヲ主張スルモノ三分ノ二、対米開戦已ムナシスルモノ三分ノ一」だった。

午後の天皇への所見開陳では、若槻、岡田が最も強く現状維持論を述べたが、同席した東条首相がそれに対して一つ一つ反駁した。

三十日の午前中には、天皇は海軍に籍を持つ高松宮を宮中に呼んでたずねてもいた。

その結果「どうも海軍は手一杯で、出来るならば日米の戦争を避け度い様な気持ちだが、一体どうなのだろうか」（「木戸幸一日記」）と感想を述べた。

不安にかられた天皇は、木戸幸一内大臣の進言を受け入れ、午後三時半、嶋田海相と永田軍令部総長を呼んで最後の確認をした。二人は、「艦隊の訓練は行き届き、司令長官（山本五十六）は充分準備を整えて大命降下を待ちうけておる」（前出）と奏答した。

こうした独自の行動の末に臨んだ御前会議での天皇の表情は、「説明ニ対シ一々頷（うなず）カレ何等御不安ノ様子ヲ拝セズ、御気配麗シキヤニ」見えた。

〈太平洋戦争勃発～奇襲攻撃で対米英戦に突入〉

昭和十六年十二月八日、日本は米国、英国、オランダとの戦争に突入した。日本時間八日午前二時十五分、日本軍は英領マレー半島のコタバルに奇襲敵前上陸を開始、三時十九分にはハワイ真珠湾を奇襲攻撃して戦闘状態に入った。

事実上の宣戦布告である米国への最後通告「対米通牒（覚書）」は、午前三時（ワシントン時間七日午後一時）に手交される予定だったが、現地大使館員の怠慢と無規律により解読と浄書が遅れて奇襲攻撃のあとになった。宣戦布告は英国には行われなかった。

〈十二月八日の二十四時間〉

十二月八日の戦闘は、以下の経過によって推移する。（東京八日〇時〇〇分ｖマレー七日二十三時三〇分ｖワシントン七日一〇時〇〇分ｖハワイ七日四時三〇分）

〇時十七分　ハワイ真珠湾口の防潜網が一時三十七分まで引き上げられ、日本軍の特殊潜航艇、その間に湾内に潜入。

〇時二〇分　米軍通信局、傍受した日本の「対米通牒（覚書）」（七日一時五〇分東京中央通信局発信）の暗号解読文を海軍首脳に配布。

（以上「昭和二万日の全記録」講談社刊より。写真は、日本軍の攻撃を受ける真珠湾のフォード島。同誌より。）



（次号は、十二月八日の戦闘の続編を記述する予定です。）